

令和6年度 横浜氷取沢高等学校 国際交流(フィリピン)の取組

1. これまでの取組

本校ボランティア部では、令和3年度、外国語指導助手の紹介により、フィリピンのアサンプションカレッジ(Assumption College San Lorenzo)の生徒とのオンライン交流を実施し、SDGsをテーマとして環境保護の取組に関するオンライン交流を行った。また、令和5年度はお互いの国の家庭料理を紹介し合うという活動を実施した。

2. 本年度の取組

本年度は、全3回のオンライン交流を実施した。生徒は事前に英語のプレゼンテーション資料と原稿を作成し、リハーサルを行った上でオンライン交流に臨んだ。画面共有をしながら発表を行い、その後、グループに分かれて交流を行った。

日程(合計3回) (全て放課後実施)

- (1) 第1回 11月12日(火) お互いの学校紹介・郷土料理の紹介
- (2) 第2回 12月3日(火) 自己紹介・個人交流
- (3) 第3回 1月28日(火) お互いの文化について発表・交流

3. 交流の具体的な内容

第1回では互いにそれぞれの学校について紹介するプレゼンテーションを行った。本校生徒が学校の特徴や行事・部活動・学校生活についてスライドを用いて紹介し、アサンプションカレッジの生徒も動画を用いて学校紹介を行った。その後、互いの国の郷土料理についてスライドを用いて伝え合った。第2回は全体で流れを共有した後、グループに分かれ、本校生徒1名に対し4～5名のアサンプションカレッジの生徒という構成で、英語で交流を行った。自己紹介やお互いの好きなものについて、楽しく交流する姿が見られた。第3回では互いに自分の国の伝統衣装や踊りなどを紹介し、その後グループで交流を楽しんだ。

4. 参加した本校ボランティア部生徒の感想(抜粋)

- ・好きなことやお互いの国の知っている言葉について、ちゃんとした文章で伝えられなくても単語やジェスチャーを使って楽しく話すことができた！！
- ・最初は1対数人で英語で話すことに少し緊張していたけど、話し始めたら意外といけたのでよかった。もっとたくさん話せるように英語の勉強を頑張りたいと思った。

5. 今後の展望

本交流はこれまでボランティア部の活動として行ってきた。今後は英語の授業内で実施するなど、より多くの生徒が関わるができるように工夫することで、国際交流の発展につながることが期待される。